

地域再生学特論(2単位) 通常金曜日4限、5限(14:50~18:00) 平成20年度シラバス

<授業のねらいと内容>

琵琶湖を中心に形成、継承されてきた滋賀県固有の歴史・文化・自然を基盤とした、生きた地域再生学を学ぶために、「地元学」の観点から、県内の取り組みを教材化し講義する。

「地元学」に共通するテーマは、地域の特色を活かし地域の将来ビジョンにもとづく地域再生の手法の修得及び地域再生に係る事業の企画、調整、実施、改善のプロセスをオーガナイズし、行政、企業、市民、専門家等をコーディネートする総合能力の開発である。

それぞれの地域で、行政或いは専門家として地域をとりまとめてきたリーダーによる実践的講義を通して、近江環人地域再生学座が育成する「コミュニティ・アーキテクト(近江環人)」の職能と役割について学ぶ。

<コアスタッフ>布野修司、黒田末壽、濱崎一志、森川稔

- | | | | |
|------|----------|----|---|
| 第1回 | 10/3(金) | 5限 | イントロダクション：地域再生と滋賀における取り組み
布野修司・森川稔 |
| 第2回 | 10/10(金) | 4限 | 高島学1：関西のふるさとづくり～環の郷再生計画
海東英和・黒田末壽 |
| 第3回 | 10/10(金) | 5限 | 高島学2：農山村再生と森と川と教育の再生
中尾友一・黒田末壽 |
| 第4回 | 10/17(金) | 5限 | 彦根学：城下町保存とまちづくり
山崎一眞・濱崎一志 |
| 第5回 | 11/21(金) | 4限 | 地域再生とコミュニティ・アーキテクトの職能(意見交換1)
布野修司・森川稔 |
| 第6回 | 11/21(金) | 5限 | 近江八幡学1：生き甲斐のまちづくり
石井和浩・濱崎一志 |
| 第7回 | 11/29(土) | | 特別講義：近江地域再生フォーラムへの参画
奥野 修・森川稔・(嘉田由紀子) |
| 第8回 | 12/5(金) | 4限 | 近江八幡学2：堀の再生からの活性化パワー
川端五兵衛・濱崎一志 |
| 第9回 | 12/12(金) | 4限 | 長浜学1：長浜市中心市街地活性化の取り組み
吉井茂人・森川稔 |
| 第10回 | 12/12(金) | 5限 | 長浜学2：黒壁のまちづくり
伊藤光男・森川稔 |
| 第11回 | 12/19(金) | 4限 | 地域再生とコミュニティ・アーキテクトの職能(意見交換2)
布野修司・森川稔 |
| 第12回 | 1/9(金) | 4限 | 湖北学：湖北中山間地域における集落再生の取り組み
押谷茂敏・森川稔 |
| 第13回 | 1/30(金) | 4限 | 大津学1：新たなコミュニティ創造の取り組み
蔭山歩・森川稔 |
| 第14回 | 1/30(金) | 5限 | 大津学2：イベントによる地域活性化の取り組み
～逆風満帆～ O2UPで、まちが、びわ湖が、笑心いっぱいde サプライズ!
御船泰秀・森川稔 |
| 第15回 | 2/6(金) | 4限 | 滋賀における地元学の確立に向けて(意見交換3)
布野修司・森川稔 |

成績評価 各回授業内でのミニレポート(第15回を除く14回×5点=70点満点)と、意見交換会・特別講義10点、最終レポート(20点満点)で評価を行う。やむを得ず欠席する場合は、必ず事前に事務局に申請し、ビデオ補講を行い、所定の期日までにミニレポートを提出すること。なお、この場合、評価点は通常より1段階下とする。

テキスト等 各週の講義内容に応じて、資料を提示、配布する。

現地見学 現地見学会を随時開催する。自由参加とするが、可能な限り参加すること。